

令和5年度 大田区立糀谷小学校 学校経営計画

校長 田村 諭

1 学校経営の根本

義務教育の目的は教育基本法において「各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養う」とされています。

このことを踏まえ、大田区教育委員会の教育目標である「意欲をもって自ら学び、考え、行動する人」「思いやりと規範意識をもち、社会の一員としての役割を果たす人」「自らの可能性を伸ばし、未来を拓き地域を支える人」の育成に向けた教育を、糀谷小学校の特色を活かしつつ、学校経営を行ってまいります。

【大田区教育委員会教育目標】

大田区教育委員会は、教育基本法の精神にのっとり、大田区基本構想が掲げる将来像「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」の実現をめざし、子どもたちが学ぶ喜びを知り、社会生活を営むに必要な基礎学力を習得し、豊かな情操と公共の精神を養い、健やかな身体を育むことができるよう最大限の努力を払い、

「意欲をもって自ら学び、考え、行動する人」

「思いやりと規範意識をもち、社会の一員としての役割を果たす人」

「自らの可能性を伸ばし、未来を拓き地域を支える人」

の育成に向けた教育を重視する。

また、すべての区民が、個人の生き方に誇りをもち、学ぶ意欲を持続させることによって、生涯を通じて活発に交流し、心豊かに生活できる地域社会を実現するために、学校教育と社会教育の連携をより一層推進する。

これらの目標を達成するため、家庭・学校・地域それぞれが役割と責任を自覚し相互に連携する必要があるという認識のもと、すべての区民が広く教育に参加できる仕組みづくりを進める。

(平成 21 年 6 月 24 日教育委員会決定)

2 糀谷小学校の教育目標

人間尊重の精神を基盤に、郷土を深く愛し広く国際社会において信頼と尊敬を得られる、心身ともに健康で豊かな知性と感性にあふれた児童を育てると共に、生涯を通じて主体的に学ぶことのできる、自主性と創造性に富む個性豊かな児童の育成をめざします。そのために、次の児童像をかかげ、教育活動を推進します。

○元気な子・・・たくましく生きるための意欲と健康と体力をもつ子

○考える子・・・知識を習得し、よく考え課題を解決する子

○思いやる子・・・差別をせず偏見をもたず自他を大切にする子

3 教育理念

自分が暮らしている町を愛し、人を思いやる豊かな心と創造力をもち、未来に向かってたくましく生き続ける子どもを育てます。

4 めざす子ども像・学校像・教師像

【めざす子ども像】

- ・ **こ**の町で学びたい子
- ・ **う**んどう大好きな子
- ・ **じ**ぶんが大好きな子
- ・ **や**さしい子

【めざす学校像】

- ・ 子どもが笑顔で学び、語らい、あきらめずにやり続けられる学校
- ・ 保護者や地域から信頼・注目され、進んで応援したくなる学校
- ・ 教職員や保護者・地域が連携し、個やチームの力を発揮し教育に力を注ぐ学校

【めざす教師像】

- ・ 子どものよさを認め、わかる・伸びる学習活動を継続し、授業力向上に取り組む教師
- ・ 保護者・地域との連携・協力のもと、子どもたちの成長を支える教師
- ・ 教育公務員として常に自覚と責任もち、誰からも信頼される教師

5 学校経営の基本方針

おおた教育ビジョンにおける4つのビジョンと6つの重点的に進める教育プランのそれぞれに重点を置いた教育活動の充実を図ります。

◎施策を推進する「4つのビジョン」

教育施策を推進する基本的な視点を「教育ビジョン」として示している。

- ビジョンⅠ 社会の変化に主体的に対応し、未来を創る力を育成する
- ビジョンⅡ 「知・徳・体」の調和のとれた成長を図り、豊かな人間性を涵養する
- ビジョンⅢ 意欲にあふれ、個性と可能性を最大限に伸ばす学びの場を創出する
- ビジョンⅣ 地域の特色を生かし、学校・家庭・地域が連携・協働して子どもを育てる

◎重点的に進める「6つのプラン」

4つのビジョンに基づき、重点的に進める教育施策を「教育プラン」として体系化している。

- ① プラン1 未来社会を創造的に生きる子どもの育成【未来】
- ② プラン2 学力の向上【知】
- ③ プラン3 豊かな心の育成【徳】
- ④ プラン4 体力の向上と健康の増進【体】
- ⑤ プラン5 魅力ある教育環境づくり【学校・教職員】
- ⑥ プラン6 学校・家庭・地域が一体となつてともに進める教育【学校・家庭・地域】

糀谷小学校の教育は、教育基本法に則り、人間尊重の精神を基調とします。糀谷地域の一員としての自覚の基、ふるさと大田区に誇りもち、自らの力で人生を切り開き、「未来へ躍動する国際都市 おおた」で活躍する、心身共に健康で、豊かな人間性と未来を創る力のある、ウェルビーイング（幸福）な人生を送ることのできる人材を育てます。

また、一人一人の個性や能力に合わせたカリキュラム・マネジメントを通して、地域社会に開かれた教育課程を実現します。

意欲あふれる 学びの場をつくります。

生徒は、真剣に学びます。

○話をしっかり聞きます。

○自分の考えを深めます。

○互いに考えを伝え合います。

教師は、分かるまで教えます。

○教材を工夫し、意欲を引き出します。

○生徒が互いに伝え合い、学び合う場をつくれます。

○生徒の成長を認め、励まします。

保護者は、学びを支えましょう。

○早寝、早起き、朝ご飯を推進しましょう。

○家族で語り合う時間をつくりましょう。

○子どもの夢や希望を育みましょう。

平成二十四年十一月二十一日 大田区教育委員会

※小学校用では、ポスター中「生徒」が「児童」に変更されています。

各教室に掲示されている上記の「おおたの子どもポスター」の内容を踏まえ、授業で子どもたちを育てます。そして、児童のウェルビーイングの実現を目指し、自ら主体的に目標を設定し、振り返りながら、責任ある行動がとれる力を育成する教育活動を推進します。

【未来】未来社会を創造的に生きる子どもの育成

- ・デジタル教科書の活用、ICT機器を用いた授業を推進、情報モラル教育を行います。
- ・糞谷中学校、北糞谷小学校、糞谷小学校の小中一貫教育を推進し、中学へのスムーズな進路指導を行います。
- ・区人権教育研究協力校として、糞谷中学校、入新井第二小学校との3校連携を生かし、人権教育を深めます。

【知】学力の向上

【保護者との連携】

- ・学習効果測定等の学習カルテを生かした個人面談を行い、家庭学習との連携を図ります。
- ・「月1回は、学校に来よう」を掲げ、授業公開、行事公開、保護者会、個人面談、ゲストティーチャーによる特別教室等を実施し、開かれた学校で学力・学習について保護者や地域と今日の教育、学校の状況について情報を共有します。

【個人差を埋める】

- ・朝学習による基礎学力、学習態度を定着させます。(計算・漢字)
大田区漢字検定の合格、東京ベーシックドリル診断テスト(前年度の学習範囲)満点を
目指します。
- ・校内研究「先行学習」(3年目集大成)を推進します。先行学習と問題解決的学習を併
用し、子どもたちの理解度に応じた柔軟な指導方法を教師が身に付けます。
- ・キャリア教育にゲストティーチャーを招聘します。
- ・読書活動の充実「机の中に1冊の本がある」をコンセプトに年3回の読書月間と家読
の実施と学校図書館の整備をします。

【徳】豊かな心の育成

- ・フィールドワーク、ゲストティーチャーの活用し、体験活動を充実させます。
- ・道徳教育推進教師、スクールカウンセラーを講師とした講演会や研修を実施します。
- ・地域行事、地域施設との関わりの向上。幼稚園・中学校・福祉園等とのかかわりをつ
くり、地域とともに歩み、育っている自分を児童に意識づけます。
- ・たて割り班活動により、縦の学年のつながりを意識させ、他学年との交流を楽しみに
思う児童を育てます。
- ・教員・保護者を対象とした特別支援教育の講演会を開催し、特別支援教育への理解を
深めます。

【体】体力の向上と健康の増進

- ・体力向上。一校一取組に「大田区小学校駅伝大会で15位以内を目指す」を設定します。
体力調査の結果に基づいて体育の授業改善を図ります。
- ・体育・健康教育授業地区公開講座を実施し、児童、保護者に体力向上の意識啓発を行
う。学校と家庭が連携し、児童の体力向上を目指します。

【学校・教職員】魅力ある教育環境、仕事場づくり

- ・理科教育の基盤づくりとして、理科室を整備します。
- ・授業公開日の授業評価や各種研究発表会の成果を回覧等で周知。教師自身の授業改善
に生かします。
- ・働き方改革。全教員が年休取得15日以上。18時までに退勤し、教材研究、心身の
健康維持ができるようにします。
- ・主任教諭、主幹教諭、管理職等を講師とし、OJT研修を年11回実施します。

【学校・家庭・地域】学校・家庭・地域が一体となって進める教育

- ・スクールサポートこうじやと連携し、地域力を生かした教育活動を推進します。
- ・地域教育連絡協議会を開催し、地域に開かれた学校づくりを推進します。
- ・児童に地域行事の周知や参加を呼び掛け、地域への愛着を育てる教育を行います。

【今後の展望】

- ・令和6年度新教科「おおたの未来づくり」実践推進校への応募
- ・令和7年度コミュニティ・スクール化(理解と周知→訪問・協議・人選・規約→実施)